

8大学の女性剣士熱戦 可児「漱玉館」で剣道大会



激しく打ち合う選手＝可児市大森奥洞、漱玉館

「第4回漱玉館杯争奪女子学生選抜剣道大会」が22日、可児市大森奥洞の武道場「漱玉館」で開かれ、日本体育大(東京都)が優勝した。

伊藤青少年育成奨学会とバローホールディングス(HD)、多治見市剣道連盟の共催。岐阜、愛知、静岡県、東京都の8大学の女子剣道部員が団体戦に出場し、予選リーグと決勝トーナメントで覇を競った。準優勝は朝日大、3位は愛知学院大、星城大だった。

試合後には上位校で選抜チームを組み、特別ゲストと対戦。全日本女子剣道選手権大会で3回優勝した末永真理選手ら有名剣士と竹刀を交えた。剣道六段のタレント渡辺正行さんも会場を訪れ、応援した。

開会式で、大会参与の田代正美バローHD会長兼CEOは「素晴らしい試合を展開し、皆さんでこの大会の価値を高めていってほしい」と選手を激励した。

(小森孝美)